



■ 距離を活かす

比較的ゆとりのある敷地はさらに南北で道路に接っていて、道路幅を含めると40mにおよぶ距離が将来に渡って担保されていることとなります。この距離を計画に活かさないものかと検討を重ねました。

建物の中央に南北に抜けるスリット状の屋外空間を設け、このスリット空間を横切るように動線が計画されています。日々の生活のちょっとした移動で大きな広がりを感じることができます。「プライバシーを保ちつつ開放的な空間」という相反する建て主さんの要望をかなえています。

■ 配置図 南北の道路を含めると40mの距離が将来に渡って担保されています。



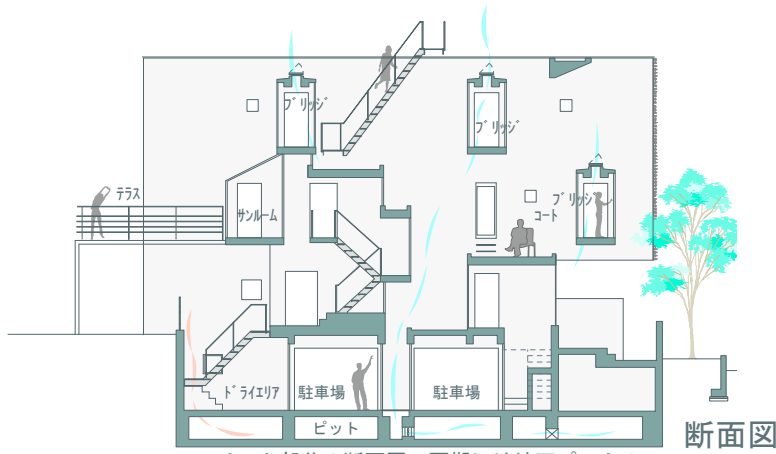
■ 南側外観



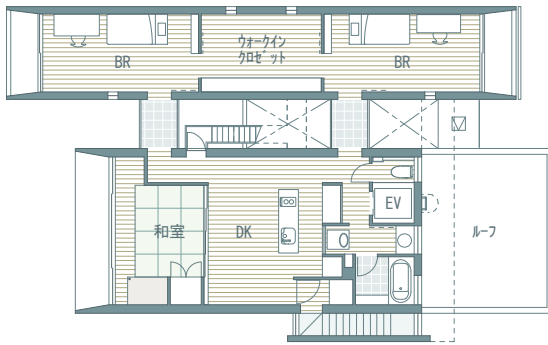
■ 北側外観夕景

■ SLIT

- 所在地 : 東京都
- 敷地面積 : 319.59m<sup>2</sup> (96坪)
- 建築面積 : 157.88m<sup>2</sup> (48坪)
- 延床面積 : 495.07m<sup>2</sup> (150坪)
- 構造規模 : RC造 + 鉄骨造  
地下1階 地上3階

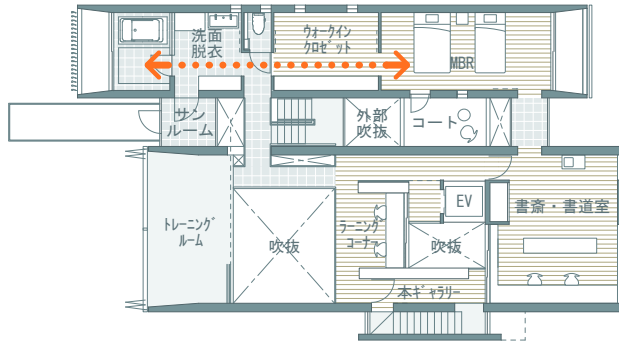


■ スリット部分の断面図 夏期には地下ピットの涼しい空気がファンで吹き上げられる。



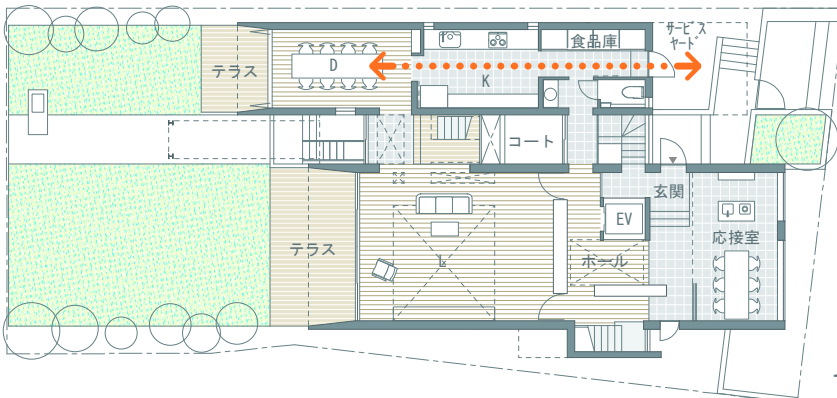
3F

機能動線【浴室→洗面・脱衣→トイレ→ウォークイン→ベッドルーム】

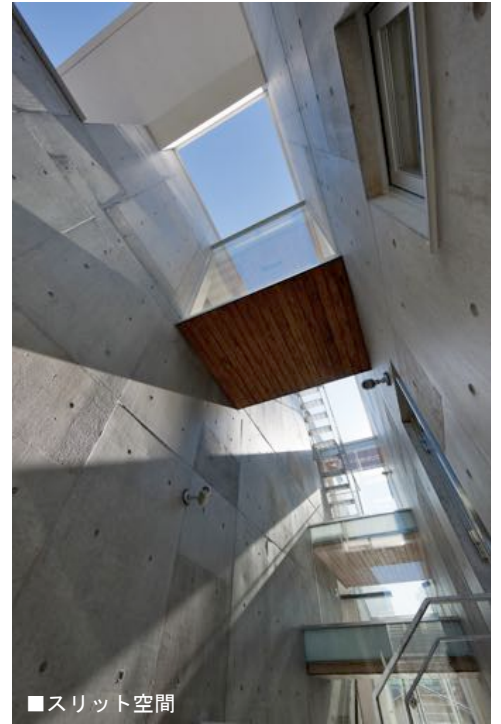


2F

機能動線【ダイニング→キッチン→食品庫→カービースタド】



1F



■ スリット空間



■ スリット空間夜景 (ベッドルームコート)





■ リビングルーム



■ 書斎。道路側格子状の窓が印象的。明るくて外部の気配をじゅうぶん感じるのにプライバシーは高く落ち着いた部屋。



■ フルオープンで外部と繋がるダイニングルーム。



■ 玄関上部吹抜け見下ろし。  
靴入れの家具がオブジェのように立ち上がる。



■ 玄関と一体化している下足仕様の応接室



■ リビング見下ろし。左にスリット空間に繋がるブリッジ、右にラーニングコーナー越しに道路側の窓まで抜ける。